

- 全般
- 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。
 - 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
 - 2日（火）1040、**陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成**
 - 3日（水）以降、総理からの指示を踏まえ、**被災者のニーズにきめ細かく寄り添った生活支援活動**を実施中。
 - 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
 - 8日（月）、自治体のニーズを踏まえ、**入浴支援等の生活支援を拡大**。
 - **9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了**。
 - **9日（火）から即応予備自衛官が生活支援等の活動を開始**。10日（水）、医師又は看護師の資格を有する予備自衛官を部隊に受入れ済。

活動実績
(延べ)

人命救助	救助	498名
衛生支援	診療	約420名
	患者輸送	約470名
輸送支援	糧食	約481,000食
	飲料水	約417,000本
	毛布	約13,700枚
	燃料	約17,700L 等
給食支援		約15,600食
給水支援		約1,130t
入浴支援		入浴約8,300名
道路啓開	県道1号、6号、52号、57号、266号、 285号及び国道249号の一部区間	



人命救助

衛生支援

輸送支援（物資）

給食支援

道路啓開

<10日(水)の主な活動>

【人命救助活動】

- ・空自第23警戒隊がふれあい健康センター及び大屋公民館へ計4名の患者輸送を実施
- ・陸自第33普通科連隊、第35普通科連隊、第10特科連隊、空自第23警戒隊により、輪島市朝市地域における警察・消防との共同捜索を実施
- ・空自のドローン×1機により輪島朝一通り周辺を飛行し捜索活動を実施
- ・陸自中部方面航空隊のUH-1×4機により、避難民44名の搬送及び3名の人命救助活動を実施
- ・空自入間ヘリコプター空輸隊が、野々江総合公園から富山空港へ患者5名の搬送を実施
- ・空自第23警戒隊が鳳至小学校から輪島高校へ患者2名の搬送を実施

【道路啓開活動】

- ・人命救助のため及び生活支援物資輸送のための道路啓開を実施
(陸自第382施設中隊、第10施設大隊、第402施設中隊、第372施設中隊、等)

【輸送支援活動】

- ・護衛艦「さわぎり」及び「せとぎり」搭載のSH-60×各1機により、東陽中・町野小グラウンド、旧西保小学校グラウンド、門前総合運動公園及び南志見グラウンドへ物資輸送を実施
- ・陸自中部方面航空隊のCH-47×1機により小松から輪島分屯基地へ人員19名の輸送を実施
- ・陸自中部方面航空隊のCH-47×2機が輸送艦「おおすみ」から野々江総合公園へ物資輸送を実施
- ・陸自中部方面航空隊のUH-1×1機により、警察官2名の輸送支援を実施
- ・陸自第35普通科連隊が門前町、下黒川、下山田小池、上山町、上田町で物資輸送を実施

【給水支援活動】

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町において給水支援活動を実施
(陸自第14普通科連隊、第33普通科連隊、第35普通科連隊、第10後方支援隊、空自第6航空団、高射教導隊等)

【給食支援活動】

珠洲市、輪島市、穴水町、志賀町において給食支援を実施
(陸自中部方面後方支援隊及び空自第6航空団、第7航空団等)

【入浴支援活動】

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町、において入浴支援活動を実施
(陸自第13後方支援隊、海自舞鶴警備隊等)

活動の様子



被災者の避難支援



空自による給水支援



警察・消防との共同捜索



陸自隊員の徒歩による支援物資搬送



「おおすみ」にて支援物資の搭載



陸自ヘリによる支援物資輸送



陸自による道路啓開作業

